

7	教育庁	防災ノート「東京防災」の作成・配布・活用
事業概要	<p>総務局は、各家庭において、首都直下地震等に対する備えが万全となるよう、一家に一冊常備され、日常的に活用できる防災ブック「東京防災」（以下「防災ブック」という。）を作成し、各家庭や学校等へ配布している。</p> <p>そこで、教育庁では、各家庭に配布される「防災ブック」を有効に活用し、学校と家庭が一体となった防災教育を一層充実できるよう、防災ノート「東京防災」（以下「防災ノート」という。）を作成し、都内の全ての公立学校・私立学校の全児童・生徒に配布した。</p>	
これまでの経過	<p>○「防災ノート」作成委員会（監修者：東京学芸大学 教授 渡邊 正樹）</p> <p>ア 第1回 平成27年1月7日（「防災ノート」の方向性について）</p> <p>イ 第2回 平成27年5月19日（「防災ノート」の編集方針について）</p> <p>ウ 第3回 平成27年7月13日（「防災ノート」原稿案について）</p> <p>○配布状況</p> <p>「防災ブック」の配布に合わせ、平成27年9月1日より、都内の全ての公立学校及び私立学校の全児童・生徒に配布した。</p> <p>○作成部数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校1年生～3年生版 333,200部 ・小学校4年生～6年生版 321,700部 ・中学校版 348,300部 ・高等学校版 359,000部 計 1,362,200部 <p>○知事の授業視察</p> <p>平成27年9月24日、港区立港南小学校において、「防災ノート」及び「防災ブック」を活用した授業を、舩添知事が視察した。</p>	
現在の進行状況	<p>各学校においては、各教科、学級活動（ホームルーム活動）、避難訓練の事前・事後指導、宿泊防災訓練、朝の会や帰りの会など、日常の学校生活における様々な場面で、「防災ブック」と関係した「防災ノート」の活用が図られている。</p>	
今後の見通し	<p>○「防災ノート」の活用状況等を踏まえて、内容の改訂を進めていく。</p> <p>○平成28年度の配布、活用についても検討を進めていく。</p>	
問い合わせ先	教育庁 指導部 指導企画課	電話 03-5320-6836